

保護者向け 放課後等デイサービス評価表

児童数 28名 回収数 20枚 公表日 令和8年4月28日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19	1			HIROキッズから 利用者(子どもさん)一人当たりの㎡数の条件は適切に満たしています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	18	1		1	HIROキッズから 職員の配置数は適切に満たしています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	1		1	HIROキッズから 生活空間は部屋数が限られていますが、活動の遊具などの配置などを工夫して利用者(子どもさん)にわかりやすい構造化された環境に努めます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18	1		1	HIROキッズから 定期的に掃除を行っています。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18	2			ご意見 宿題もしっかり取り組んでいるのですが、書字面で支援していただけると助かります。HIROキッズから 利用者(子どもさん)のことを理解するように努めています。引き続き職員も学びを続けて利用者(子どもさん)の特性等に応じた支援に努めます。学習の時間に書字面でサポートできるように努めます。
	6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20				HIROキッズから 支援プログラムを作成してホームページに掲載しています。支援が実践されていくよう努めます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	20				HIROキッズから アセスメントの適切な履行、計画の立案に努めます。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19	1			HIROキッズから 令和6年7月に発出されたガイドラインで、「本人支援」「家族支援」「移行支援」が記されました。今まで通り、「本人支援」を中心にして「家族支援」「移行支援」を考慮して支援内容を考えていきます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20				HIROキッズから 計画に沿った支援に努めています。職員の考えも尊重しますが、その上で統一した、揃えた支援が望ましいことを伝え、実践に努めていきます。
	10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	2			HIROキッズから 今年から11年目に入り、同じようなプログラムになりがちなるところはあります。新しい活動内容の工夫、新しい活動場所の開拓に努めます。職員から意見をもらうようにしています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11		1	8	HIROキッズから 広川町自立支援協議会で、事業所同士の交流の機会について話し合いが持たれています。令和8年は広川町の事業所が集まって合同運動会が開催されます。運動会を通してますます交流が深まることを楽しみにしています。このような企画は画期的で、基幹相談支援センターシエルさん、事業所をまとめて仲良く連携してくれる子ども部会の部長には大変感謝しています。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20				
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19			1	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	2	1	5	HIROキッズから 定期的な保護者会を通じて話し合いを持っていきたいと思っています。令和8年に家族支援プログラムのご案内ができることを嬉しく思います。大阪、関東で子ども種支援センター等と連携して親子関係形成支援事業として子育てプログラムを実施し、好評という報告を聞いています。いよいよ、福岡南エリアでも、開催の運びとなりました。子育ては大変ですが、その中で楽しい子育てを提案します。

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	19	1			HIROキッズから 保護者と送迎の時やモニタリングの時などにお話しする機会を作っていますが、今後、利用者（子どもさん）についての共通理解をより深めていきたいと思っています。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	5	1	1	HIROキッズから 保護者と送迎の時やモニタリングの時などにお話しする機会を作っていますが、今後、利用者（子どもさん）についての共通理解をより深めていきたいと思っています。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	1				HIROキッズから 利用者（子どもさん）の気持ちに寄り添って支援をするように努めます。管理者から見て、職員は寄り添っていると感じます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	5	3	6		HIROキッズから まだ不十分です。保護者会、茶話会の開催は予定通りにはいきませんでした。今後、頻度を増やして保護者同士の交流の機会の提供に努めます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18	1	1			HIROキッズから 保護者と送迎の時やモニタリングの時などにお話しする機会を作っていますが、保護者様からのご相談、お申し入れには迅速に対応する旨とご相談しやすい雰囲気にも努めて参ります。
	20	こどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	2				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	18	1			1	HIROキッズから 毎月 広報誌「ひろば」を発行しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20					HIROキッズから 個人情報の取扱いに十分に留意していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	1	1	6		HIROキッズから 職員が危険箇所を速やかに報告してくれましたが、修理に取り掛かるまでに時間がかかりました。敷地の外周柵、ベランダのウッドデッキの傷んでいる箇所、修繕工事を行いました。今後速やかに対応するように努めます。マニュアルを作成しています。保護者に周知する機会を今後増やしていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8				12	HIROキッズから 火災避難訓練を年に2回行っています。非常災害訓練なども合わせて行い、必要となった訓練、研修を行っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18	1			1	HIROキッズから 安全計画を作成しています。保護者の皆様への周知が不十分な面があり、改めて お知らせしていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20					HIROキッズから 事故、けが等が発生した時には迅速に適切に対処するよう努めています。今後も継続して参ります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	20					HIROキッズから 利用者（子どもさん）、保護者様が安心して通所する事業所であるように努めます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	20					ご意見1 満足しています。ご意見2 行けない日は「行きたかった」と泣いています。 HIROキッズから ありがとうございます。励みになります。これからもより良い事業所であるように努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20					ご意見 満足しています。 HIROキッズから 暖かいご意見ありがとうございます。皆様のお気持ちに添えていけるよう、今後も努めていきます。

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をすることがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「放課後等デイサービス計画（個別支援計画）」は、放課後等デイサービスを利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことで、こどもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。